

～採用担当者の意識調査（2011 年）～
採用担当者 計 400 名

採用活動 1 年前と比べて『積極的』 25.3%

1 人あたりの採用予算 3 年連続増加
平均 72 万 5 千 600 円

採用活動に利用 「Twitter」 7.3% 「Facebook」 6.5%

東日本大震災、採用への影響はあった？
「採用予算」「採用予定人数」は「変わらない」 8割程度

ソフトバンク・ヒューマンキャピタル株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長兼 CEO 木崎 秀夫）が運営する、転職サイト『イーキャリア (<http://www.ecareer.ne.jp/>)』は 2011 年 6 月 3 日～6 月 6 日の 4 日間、採用活動に関わっている人（正社員）に対し、採用に関する調査を行い、計 400 名の有効回答を得ました。

アンケート総括

◆採用活動 1 年前と比べて『積極的』 25.3%

企業の採用担当者 400 名に対し、採用活動の意向を 1 年前と比較した場合、どのように変化したかを聞いたところ、『積極的である』は 25.3%（「非常に積極的である」12.5%と「積極的である」12.8%の合計）、『消極的である』は 29.5%（「非常に消極的である」14.0%と「消極的である」15.5%の合計）、「変わらない」は 45.3%となりました。

次に、人員の過不足について聞いたところ、全体の傾向としては、『不足している』（「不足している」と「やや不足している」の合計）は 32.5%、『過剰である』（「過剰である」と「やや過剰である」の合計）は 10.0%となっています。前回調査（2010 年）と比較すると、『不足している』は 3.1 ポイント低く、『過剰である』は 3.1 ポイント高くなっています。

ポジション別で『不足している』の回答を見ると、「第二新卒クラス」で 34.0%、「一般クラス」で 32.5%、「マネージャークラス」で 37.3%、「エグゼクティブクラス」で 26.3%となりました。

採用意向別にみると、『積極的である』と回答した採用担当者では、「第二新卒クラス」、「一般クラス」で『不足している』と回答した割合がそれぞれ 54.5%、55.4%と半数を超え、特に「一般クラス」は前回調査の 48.2%よりも 7.2 ポイント高くなりました。

◆採用予定人数 平均 9.7 人 昨年よりも 1.8 人増**◆1 人あたりの採用予算 3 年連続増加 平均 72 万 5 千 600 円**

今年の採用人数を把握しており、1 人以上採用する予定がある採用担当者 205 名に採用予定人数を聞いたところ、平均は 9.7 人となりました。前回調査では平均 7.9 人となっており、今年は 1.8 人ほど多くなっています。次に、同回答者に対し、1 人あたりの採用予算額を聞いたところ、平均は 72 万 5 千 600 円となり、前々回調査（2009 年）の 47 万 5 千円、前回調査の 64 万 9 千 700 円よりも高くなり、3 年連続で増加しています。

◆採用活動に利用 「Twitter」 7.3% 「Facebook」 6.5%**◆採用活動に積極的な採用担当者は Twitter や Facebook 導入に前向き**

全回答者 400 名に、採用活動に Twitter や Facebook を利用しているかを聞きました。

まず、Twitter では「現在、利用している」は 7.3%と、前回調査の 2.8%よりも 4.5 ポイント高くなりました。また、「現在、利用する方向で検討中である」6.0%、「現在は利用していないが、利用したいと思っている」17.0%となり、採用活動における Twitter の利用意向は 23.0%と、前回調査の 18.3%よりも 4.7 ポイント高くなっています。

Facebook では「現在、利用している」は 6.5%、「現在、利用する方向で検討中である」6.3%、「現在は利用していないが、利用したいと思っている」18.5%となり、利用意向は 24.8%となりました。

採用活動が『積極的である』と回答した採用担当者では、“利用意向”の中でも前向きな「現在、利用する方向で検討中である」との回答が Twitter、Facebook とともに 11.9%となり、他の採用担当者よりも積極的に Twitter や Facebook を採用活動に取り入れようとしている様子がうかがえました。

◆東日本大震災、採用への影響はあった？**「採用予算」「採用予定人数」は「変わらない」 8 割程度****◆“東北募集枠”「現在、設けている」5.5% 「設ける方向で検討中」6.0%**

全回答者 400 名に、2011 年 3 月 11 日に起きた東日本大震災以降、「採用予算」「採用予定人数」に変化はあったか聞いたところ、「採用予算」では『増えた』（「増えた」と「やや増えた」の合計）は 4.8%、『減った』（「減った」と「やや減った」の合計）は 13.8%、「変わらない」は 81.5%となりました。「採用予定人数」では『増えた』7.0%、『減った』15.0%、「変わらない」78.0%となっています。

採用担当者が勤める会社の所在地を、東日本エリア（北海道～三重県）、西日本エリア（滋賀県～沖縄県）で分けてみると、「採用予算」「採用予定人数」とともに、東日本エリアのほうが『減った』との割合が 16.8%、17.9%と高くなっていますが、「変わらない」との回答もそれぞれ 78.5%、75.2%と 7 割半を超えています。

また、東日本大震災後、会社として東北募集枠を設けたか聞いたところ、「現在、設けている」は 5.5%となりました。「現在、設ける方向で検討中である」は 6.0%、「現在は設けていないが、設けたいと思っている」は 16.3%、「現在設けていないし、設けるつもりはない」72.3%となって

います。

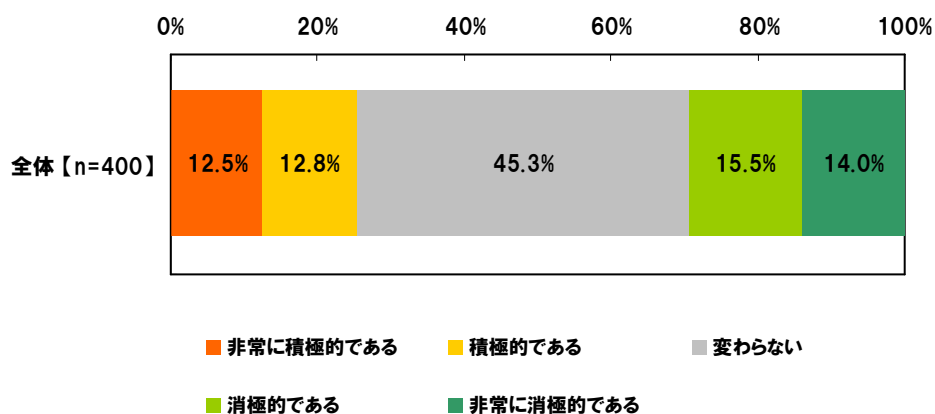
採用活動が『積極的である』と回答した採用担当者では、「現在、設けている」は 13.9%と 1 割を超えました。「現在、設ける方向で検討中である」は 12.9%、「現在は設けていないが、設けたいと思っている」は 25.7%となり、“東北募集枠”に対しても前向きであることがわかりました。

採用担当者の意識調査 調査概要

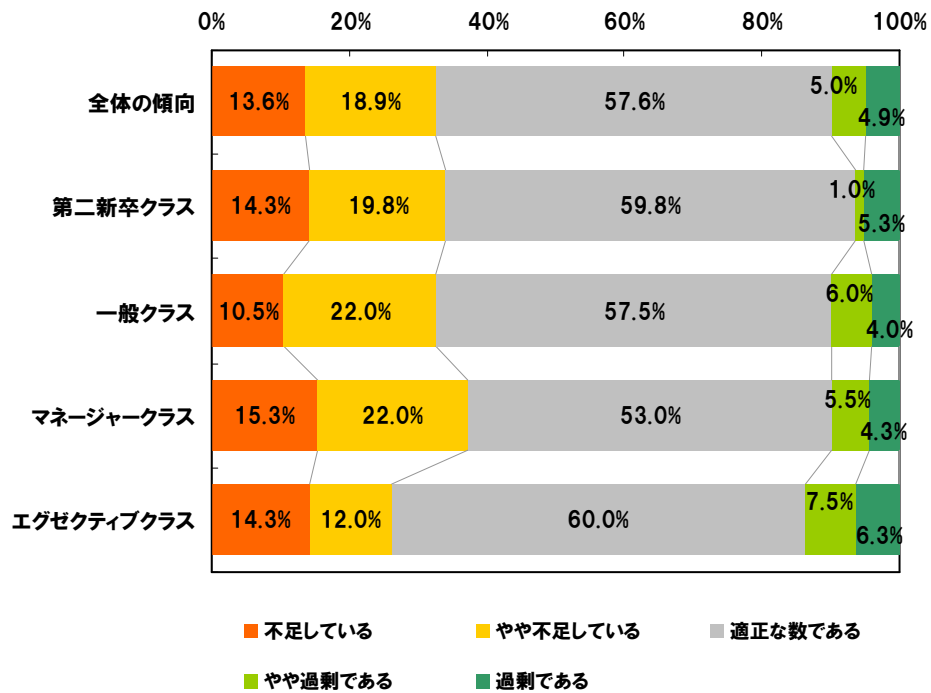
- 調査方法 : インターネットアンケート
- 実施期間 : 2011 年 6 月 3 日 (金) ~ 6 月 6 日 (月)
- 対象地域 : 全国
- 対象者 : 採用活動に関わっている人 (正社員) 400 名

グラフ

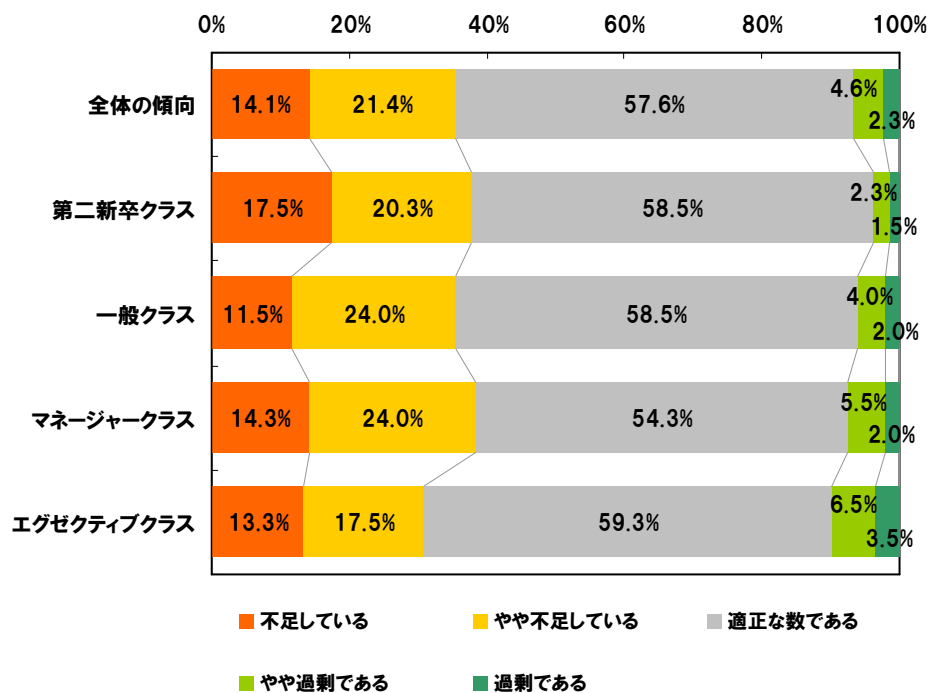
◆1年前と比較した採用活動状況 (単一回答形式)



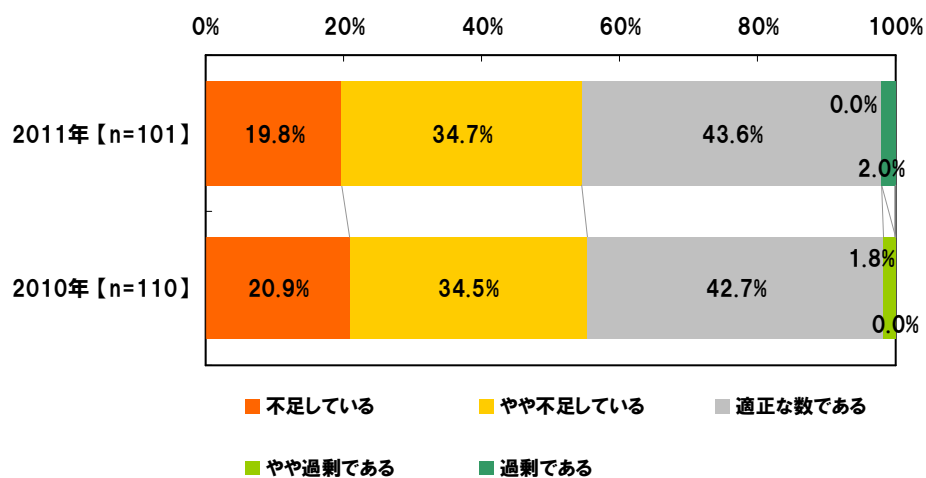
◆ポジション別の人員の過不足について
2011年【n=400】（単一回答形式）



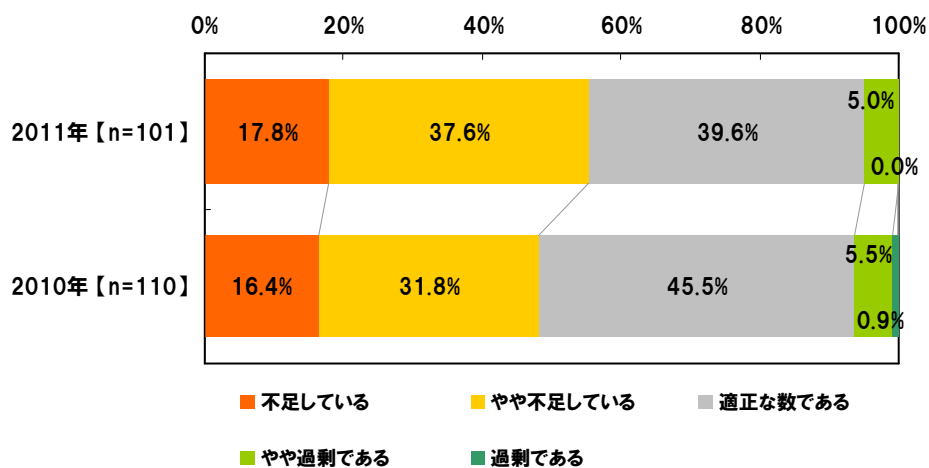
◆ポジション別の人員の過不足について
2010年【n=400】（単一回答形式）



◆「第二新卒クラス」の人員の過不足について（単一回答形式）
1年前と比較した採用活動状況が『積極的である』と回答した人ベース

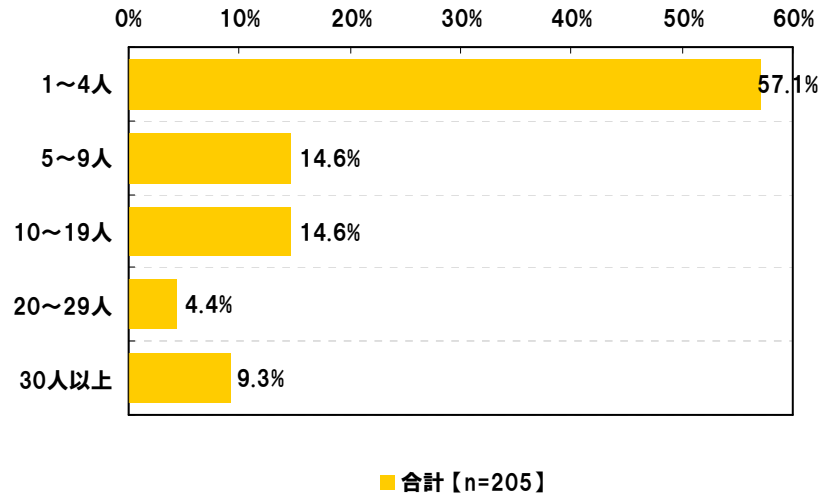


◆「一般クラス」の人員の過不足について（単一回答形式）
1年前と比較した採用活動状況が『積極的である』と回答した人ベース



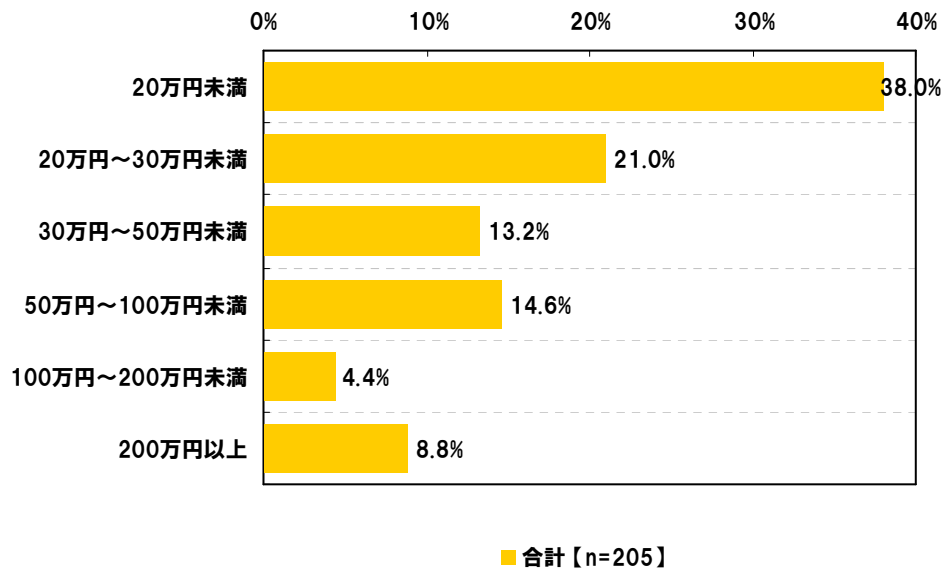
◆採用予定人数（自由回答形式）

対象者：今年の採用を1人以上行う予定がある人

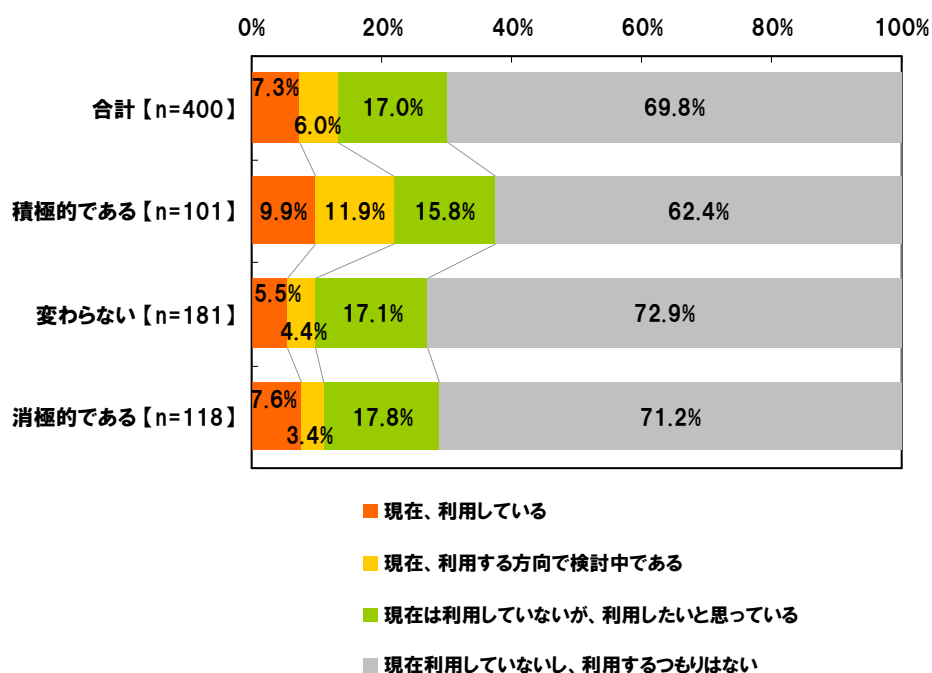


◆1人あたりの予算額（単一回答形式）

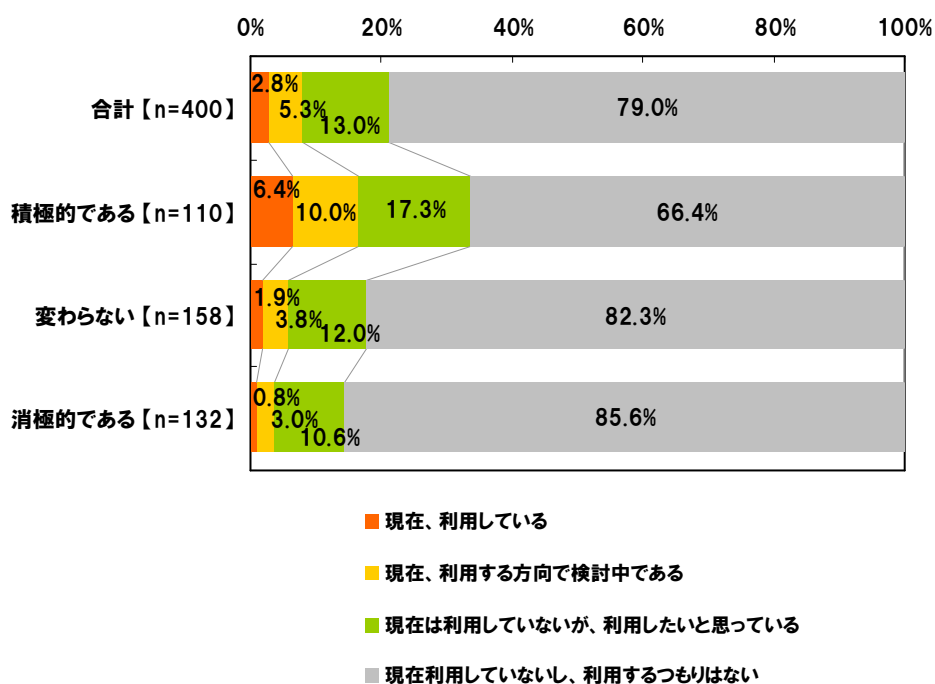
対象者：今年の採用を1人以上行う予定がある人



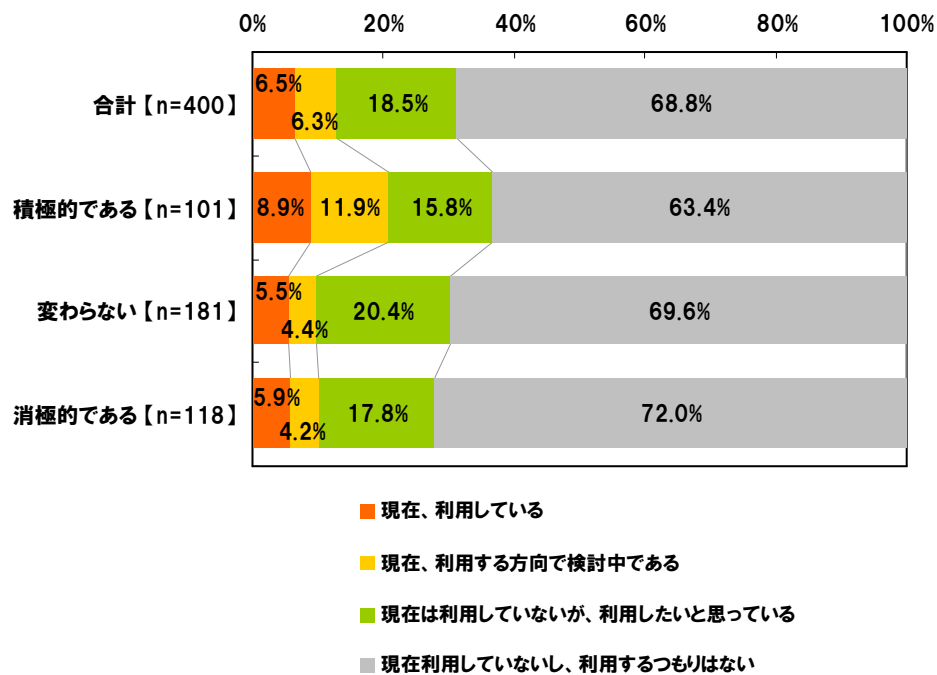
◆採用活動にTwitterを利用しているか（単一回答形式）
2011年



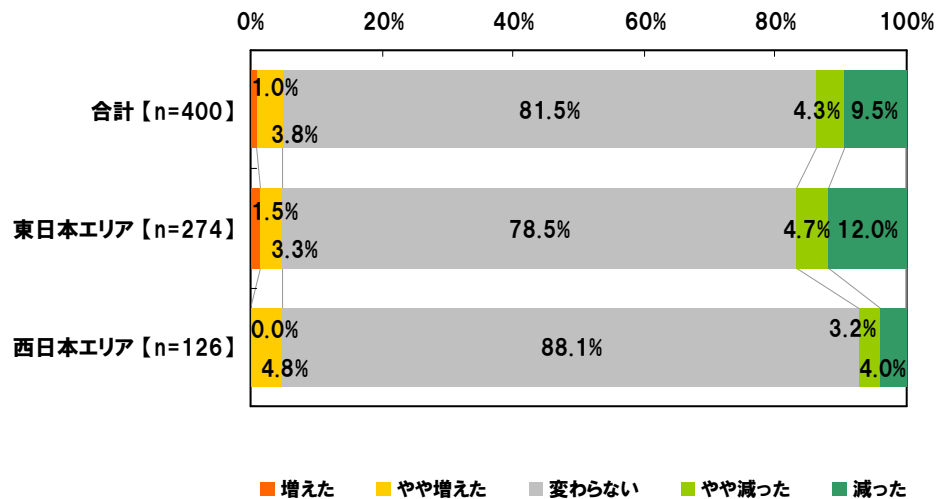
◆採用活動にTwitterを利用しているか（単一回答形式）
2010年



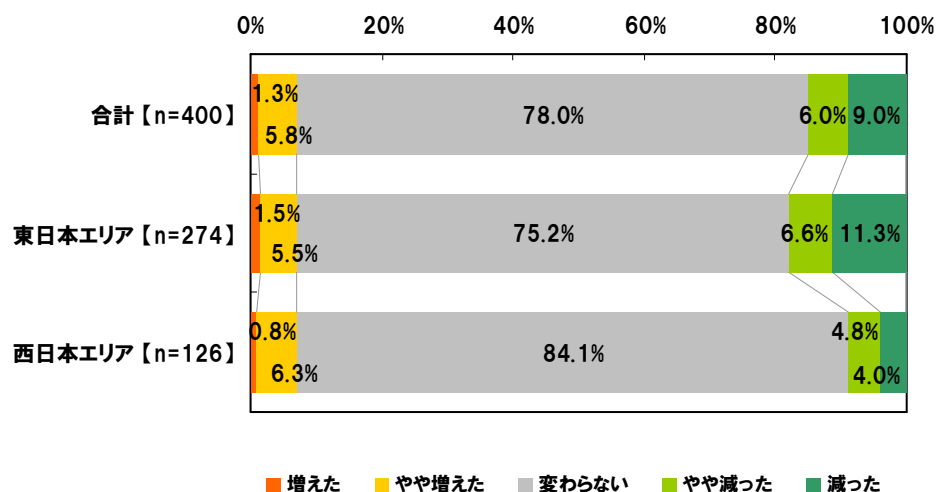
◆採用活動にFacebookを利用しているか（単一回答形式）



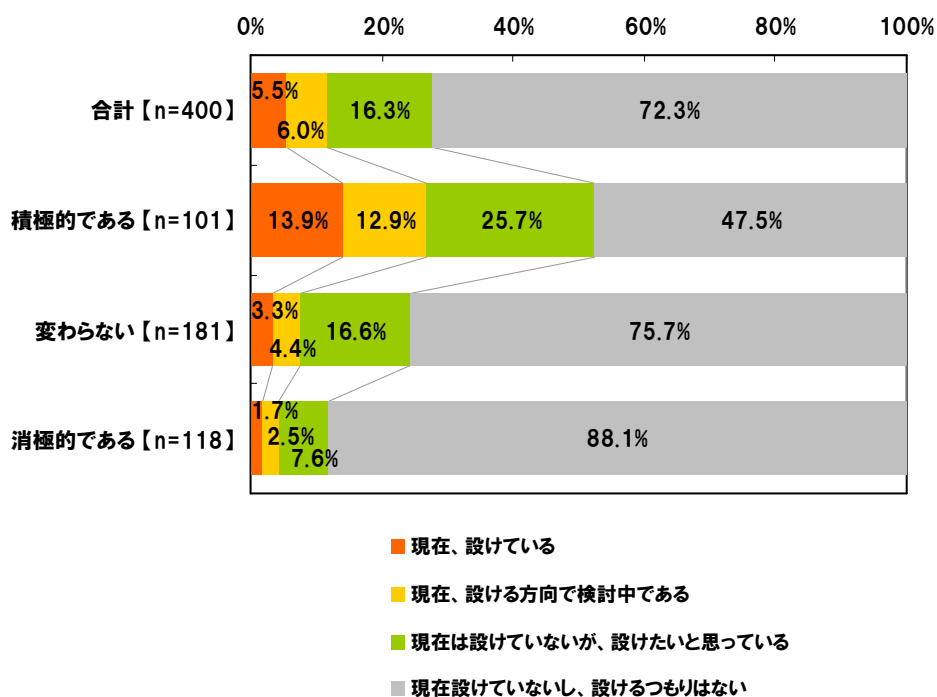
◆東日本大震災以降の、採用の変化【採用予算】（単一回答形式）



◆東日本大震災以降の、採用の変化【採用予定人数】（単一回答形式）



◆東日本大震災後、東北募集枠を設けたか（単一回答形式）



■■報道関係者様へのお願い■■

本リリース内容の転載にあたりましては、イーキャリア調べ
という表記をお使い頂けますよう、お願い申し上げます。

※ 調査自体はインターネット調査会社を利用して行っております。

■会社名 : ソフトバンク・ヒューマンキャピタル株式会社
■代表者名 : 代表取締役 木崎 秀夫
■設立 : 1999 年 9 月 30 日
■所在地 : 東京都港区赤坂 4-13-13
■業務内容 : インターネットを利用した転職情報サイトの開発および運営
■ホームページ : <http://www.softbankhc.co.jp/>

ソフトバンク・ヒューマンキャピタル ワークスタイル研究所 担当：武田/高橋

■TEL:03-5549-1273 ■FAX:03-5549-1297 ■E-mail: pr@softbankhc.co.jp

■調査協力会社：ネットエイジア株式会社 担当：渡邊美鈴